

一歩踏み出す、夏。



海外に行ってみたい。
英語を使って交流したい。
外国の文化や歴史を学びたい。
新しいことに挑戦してみたい。
その思い、叶えてみませんか。



神山町国際交流プロジェクト オランダ訪問メンバー募集！

神山町では、より国際的な視野を持った次世代を育成するため、2017年より中高生を対象とした国際交流事業を実施しています。今年も、オランダへの訪問を行います。また、10月にはオランダの中高生たちが神山を訪れます。

訪問期間：2018年8月22日(水)～30日(木)

同世代との出会い

現地の学校を訪れ、地域の中高生たちと活動とをともにし、言葉や文化の違いを超えた交流を行います。

ホームステイ

首都アムステルダムでの滞在に加え、郊外でホームステイを行い、オランダの日常を経験します。

オランダで働く人たちとの交流

現地で働く日本人や神山を訪れたことのあるアーティストなど、オフィスや施設を訪問します。



応募締切 5月7日(月) 17:00 必着

プログラムの詳細・説明会日程は裏面をご覧ください。

● 神山町国際交流プロジェクトとは？

まちの将来世代である子どもたちが、他国の暮らしや働き方に触れ、またその土地に生きる人々との交流を通して、多様な文化や価値観に対する理解を深めるとともに神山や自分を見つめ直す、「世界」と「他者」と「自分」を学ぶプロジェクトです。



対象は神山町に住所がある中高生あるいは神山分校に通う生徒。
昨年は、神山中学校2名、城西高校神山分校2名、
名西高校、城西高校、城北高校からそれぞれ1名が参加しました。

昨年の様子を動画でチェック！



神山町国際交流プロジェクト



● オランダってどんなところ？

北ヨーロッパに位置し、国土面積約4万km²（九州と同程度）、人口約1700万人の国。首都のアムステルダムは観光地としても人気が高く、世界中から旅行客が集まっています。川や湿地に囲まれた低地にあるオランダは、古くから干拓と治水によって自ら国土を広げ維持してきました。「自由と寛容の国」としても知られ、2013年に発表されたユニセフの調査では、子どもの幸福度が先進国29カ国の中で1位となりました。神山アーティスト・イン・レジデンスなどをきっかけに神山町を訪れる人も多く、大栗山のアート作品の中にはオランダ作家が手がけたものもあります。



訪問先 (例)

ピーテル・フルン

オランダの海沿いに位置する、カトウェイク市にある中高一貫校。初等教育を終えた生徒は学力や興味・関心に応じて中等教育あるいは職業訓練教育を受ける。基礎教科に加えて、選択授業としてスポーツや技術教育、音楽などにも力を入れている。昨年は、この学校から9名の中高生と教員2名が神山を訪れ、町内の小中学校・城西高校神山分校の児童・生徒たちと交流を行った。



ロイドホテル&カルチュラルエンバシー

移民の宿泊施設や収容所として使われた過去から、「暗い歴史」・「治安の悪い場所」というイメージのあった建物だったが、改装により「デザインホテル・文化交流拠点」として生まれ変わった。最高級の五ツ星から庶民的な一ツ星までのあらゆるグレードの客室や展示/ワークショップスペースがあり、アーティストの街アムステルダムを象徴するユニークな宿泊施設。



詳しい募集内容や申込方法については募集要項をご確認ください。

募集要項は神山町役場HPよりご覧いただけます。

説明会を
開催します

訪問内容や選考、準備、保険についてなど、プログラムに関する説明会を行います。
応募を検討している人、応募するかわからないけどちょっと気になる人、どなたでもお越しください。
保護者の方もご参加いただけます。事前申し込みは不要です。

- ① 4月25日(水) 19:30～20:30 場所：神山町役場2階 鶯宿会議室
- ② 5月1日(火) 19:30～20:30 場所：広野公民館2階 生活研修室

問い合わせ先：一般社団法人神山つなぐ公社 国際交流プロジェクト担当(森山)

〒771-3311 徳島県名西郡神山町神領字本野間100(役場内) TEL: 050-2024-4700 Email: kiep@tsunagu-local.jp
<http://www.town.kamiyama.lg.jp> (神山町役場HP)

主催：神山町教育委員会 受託：一般社団法人神山つなぐ公社